	認定権者	者記載欄		
 表式第5-(イ)-⑧				
	50冬等 5 西等 5)
中小企業信用保険法第	5.2 宋弗 5 垻弗 5	方の規定による総 令 ⁵) 目
相 馬 市 長		13.	IH /1	Р
	住	所		
	氏	名		印
(名称	及び代表者の	氏名)		
私は、表に記載する業を営んでいのとおり、(注2 のとおり、(注2 中小企業信用保険法第2条第5項第 (表)	<u>)</u> が生じている	ため、経営の安定	こに支障が生じてお	
※表には、営んでいる事業が属 を全て記載(当該業種は全て指定 その中で、最近1年間で最も売	定業種であるこ 上高等が大き	とが必要)。当い事業が属する	該業種が複数あ	る場合には、
売上高等	Ē	记		
元工同等 (イ)最近1か月間の売上高	等			
		少率 % (実績)_	
B-A			<u></u>	
B ×100				
A:申込み時点における	最近1か月間の	売上 局等	Ш	
B:令和元年12月の売	上高笔	_	<u>円</u>	
D : [[A][[]][[]]	TT-1H1 /1		円	
(ロ)最近3か月間の売上高	等の実績見込み		<u></u>	
(=)	<u>減少率</u>	%(実績見)	込み)_	
$\frac{\text{(B} \times 3) - \text{(A} - (A) - (A) - (A)))))))))))))))))))))))$	<u>+ C) </u>			
D ^ 3 C : Aの期間後 2 か月間		生		
〇.11*///////////////////////////////////	V2 70 20 71 70 20 101	71	円	
(注1) 本様式は、1つの指定業種に が全て指定業種に属する場合 以降、事業拡大等により前名 (注2) には、「販売数量の減少」 (注3) 企業全体の売上高等を記載。	合であって、業歴 手比較が適当でな	₹3ヶ月以上1年1 よい特段の事情があ	ヶ月未満の場合あ	っるいは前年

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

認定者名 相馬市長 立谷 秀清

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

(添付書類) 様式第 5-イ-⑧

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定に係る売上高等の算出根拠

令和 年 月 日

相馬市長 様

(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

主たる事業が属する業種は (※1)

業種 (※2)	最近1年間の売上高	構成比	
業	円	%	
業	円	%	
業	円	%	
業	円	%	
企業全体の売上高	円	100%	

※1:最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。

※2:業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分 類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

	① 最近1か月間の売上実績と その後2か月間を含む3か月 間の売上高等の実績見込み		② 令和元年 12 月の売上高	
令和 年 月	(実績額) 【A】 円	令和元年 12 月	(実績額) 【B】 円	
令和 年 月	(見込額) 【C】 円	令和元年 12 月	同 上	
令和 年 月	(見込額) 【C】 円	令和元年 12月	同 上	
合 計	【A+C】 円	合 計	【B×3】 円	

※災害発生以降の最近1か月間の売上高の実績額と、その後2か月間の見込額(計3か月間)

上記のとおり相違ありません。

住 所

氏 名

(名称及び代表者氏名)

囙